

議長定例記者会見（H30.12.7）

（報告）

お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、私から、11月定例会採決結果について報告いたします。

知事提出議案48件のうち、平成30年度青森県一般会計補正予算案を含む議案35件を可決・認定・同意し、報告のみが13件ありました。

議員発議案については、提出された7件のうち、4件が可決、3件が否決となりました。

請願については、提出された1件が採択されました。

私からは以上でございます。

○記者

今定例会一般質問で、三村知事が5選目出馬を表明されましたが、一部では多選に対する批判の声もあるところですが、この出馬表明について議長はどのように受け止めていらっしゃるでしょうか。

○議長

自民党会派の成田議員の、ある意味期待感の込められた質問に対して、知事は、知事就任以来のこれまでの取

組、成果に触れ、一方において顕在化している課題や、今まさに時代の転換期を迎えているという現状を踏まえて、「責務」という言葉を用いられたと思いますが、今後の県政の舵取りを担うべく、強い気概、そして次期知事選への強い決意を表したものと受け止めております。

○ 記者

今日、採択された水稻の作況調査の検証を求める意見書案について、何か議長の方で所感がございましたらお願いします。

○ 議長

所感といたしますか、おそらくこれは、常任委員会を中心にとということになると思いますが、国に対して要請をしていくということになるのではないかなと思っております。

○ 記者

関連してですが、例えば、議員の方々に直接国に要望活動をするということでしょうか。

○ 議長

そのようなこともあり得るという回答でよろしいですか。

○ 記者

それに向けての、話し合いを進めていきますか。

○ 議長

常任委員会の方にお任せするということになると思いますが、そういう可能性もあると思っております。

○ 記者

すみません、前例って今までありましたか。

○ 議長

前例というのは。

○ 記者

議員の方々がこのような内容について、調査の検証などを要望するというのは。

○ 議長

これまではなかったような気がします。

以上です。